

平成25年度 中信高等学校新人体育大会要項

種目 空手道

期日 9/14(土)・15(日)

会場 松本市南部体育館

開会式 9:00

競技開始 9:30

会場長	竹内善一	(松本第一)
実行委員長	新井 悟	(松本第一)
審判長	鈴木達三	(松商学園)
会場主任	横内 克彦	(松商学園)
救護	松澤 展明	(池田工業)

- 参加制限
1. 男女団体、個人 形、組手実施。
男女団体 組手、各5人編成とし補欠は3名まで。(1校1チームとする。)
男女団体形3人編成とし、補欠は3名まで。(1校1チームとする。)
 2. 組手は安全具(男子6点、女子5点)を必ず着用。着用なき場合は1分ルールを適用する。
男子(ニューメンホーV又はVI、胴プロテクター、拳サポーター、ファウルカップ、シンガード・インステップガード)
女子(ニューメンホーV又はVI、胴プロテクター、拳サポーター、シンガード・インステップガード)
ニューメンホーV又はVI、胴プロテクター、拳サポーター(青・赤)は全空連指定のものとする。
シンガード、インステップガードは全国高体連空手道部検定品とする。

- 留意事項
1. **組手・形競技は平成25年度全日本空手道連盟制定の組手競技規定(ジュニア、カデットルール)とし、平成25年度高体連(全国、北信越、長野県、中信地区)申合せ事項に基づいて行う。**
 2. 勝敗は8ポイント差または競技時間終了後のポイント数による。
 3. ①**個人戦組手は男女共ベスト16以上の者に県大会出場権を与える。**
②個人戦形は男女共ベスト8以上の者に県大会出場権を与える。
③団体戦は地区大会出場校に県大会出場権を与える
 4. 危険物(ヘアピン・ピアス等)は絶対に身につけないこと。
 5. スポーツマンらしい身だしなみ、態度を励行のこと。又、女子のTシャツは白色無地とする。(胸の1ポイントは可)
 6. 道衣の左胸の位置に、縦に大きく校名を銘記すること。道衣のサイズは高体連申合せ事項による。
 7. **申込用紙は必ず第2様式を提出すること。(顧問の先生は必ず確認をお願いします。)**
 8. 形競技方法
(1)形競技トーナメント方式とする。(フラッグ制)
(2)団体競技において、登録された選手の交替は自由とする。
(3)個人競技において、登録された選手の交替は認めない。
(4)団体形決勝の分解及び敗者復活戦は行なわない。

(出場数≦3) 出場者・校数が3以下の場合

自由形で同じ形を繰り返し演武しても良い。

		備考
1回戦	得意形	同一形でも異なる形でもよい 出場数2の場合は決勝戦のみ
決勝戦		

(4≦出場数≦7) 出場者・校数が4以上7以下の場合

2種類の形を必要とする。

1回戦	第1指定形	同一形でも異なる形でもよい 出場数4の場合は準決勝戦のみ
準決勝戦		
3位決定戦	得意形	準決勝までに使用した以外の形
決勝戦		

(8≦出場数≦16) 出場者・校数が8以上16以下の場合

3種類の形を必要とする。

1回戦	第1指定形	同一形でも異なる形でもよい 出場数8の場合は1回戦のみ
2回戦		
準決勝戦	第2指定形	同一形でも異なる形でもよい
3位決定戦	得意形	準決勝までに使用した以外の形
決勝戦		

(17≦出場数≦32) 出場者・校数が17以上32以下の場合

3種類の形を必要とする。

1回戦	第1指定形	同一形でも異なる形でもよい
2回戦		
3回戦	第2指定形	同一形でも異なる形でもよい
準決勝戦		
3位決定戦	得意形	準決勝までに使用した以外の形
決勝戦		

(33≦出場数≦64) 出場者・校数が33以上64以下の場合

3種類の形を必要とする。

1回戦	第1指定形	同一形でも異なる形でもよい
2回戦		
3回戦	第2指定形	同一形でも異なる形でもよい
4回戦		
準決勝戦	得意形	4回戦までに使用した以外の形とし、同一形でも異なる形でもよい
3位決定戦		
決勝戦		

(65≦出場数≦128) 出場者・校数が65以上128以下の場合

3種類の形を必要とする。

1回戦	第1指定形	同一形でも異なる形でもよい
2回戦		
3回戦		
4回戦	第2指定形	同一形でも異なる形でもよい
5回戦		
準決勝戦	得意形	5回戦までに使用した以外の形とし、同一形でも異なる形でもよい
3位決定戦		
決勝戦		